

ふるさとあかつか

発行者
ふるさと赤塚をつくる会
会長 飯田 正美
事務所
水戸市河和田3-2329-3
赤塚市民センター
☎252-4090
編集：総務広報部

令和7年11月8日(土)・9日(日)に毎年恒例のふるさと赤塚まつり文化展(作品展示会・体験会等)が開催されました。

館内の作品展示では、各クラブの力作に加え、赤塚小学校の児童による瑞々しい絵画や堂々とした書道も展示わが子や孫の作品を熱心に鑑賞する家族連れで溢れ、玄関の靴があふれるほどの盛況ぶりでした。

9日の体験会では、生け花・巾着ひも通し体験・トンボ玉作りに挑戦する子どもたちのキラキラした瞳が印象的でした。また、茶道体験では本格的なお点前に触れ、背筋を伸ばして和の心を楽しむ姿も見られました。

あいにくの雨模様となりましたが、屋外会場は熱気十分。パザールや焼きそば・豚汁・お餅販売を求める人々で傘の列ができ、悪天候を吹き飛ばすほどの賑わいを見せました。

芸術の秋と地域の絆を再確認する、素晴らしい2日間となりました。
ご来場いただいた皆さま、ありがとうございました。



生け花体験



トンボ玉体験



巾着ひも通し体験



茶道体験

ふるさと赤塚まつり 文化展を開催

《布を楽しむ会》

赤塚小学校学校ボランティア 地域学校協働活動 「親子料理教室」(12/5)

食生活改善推進員赤塚支部が、赤塚小学校にて、親子料理教室を開きました。

「簡単メニューで朝食作り」を目標に、17組の親子が参加しました。

保護者には、見守りと助言による支援をお願いして、いざ調理開始です。

殻が入らないように卵を割り、好みの硬さに焼いた目玉焼き。密封保存袋に入れた卵液に浸して焼いたフレンチトースト。電子レンジでチンした簡単雑炊の三品が完成しました。出来栄を確認しながら、親子で試食です。

朝の忙しい時間に、小学生が一人で朝食を作れるようになると、お家の人も助かるうえ、児童も元気に登校できるのではと、企画しました。

がんばれ
「赤小生!!」



クラブ訪問 (第9回)

活動しての魅力は何ですか?

- ・自分オリジナルの作品を作れる楽しみがある
- ・パザールで手揚げやアームカバーを販売し、購入した方に喜んで愛用してもらえなこと
- ・心を込めて作った私たちが自身も、幸せな気持ちに包まれること



布を楽しむ会

第一・第四火曜日
赤塚市民センター



入会の動機は何ですか?

- ・友人に誘われて
- ・「赤塚まつり」の見学で、展示されていた作品を目の当たりにしたから
- ・作品に魅せられて
- ・古い着物や家にある布を使って作品を作ってみたいと思ったから

編集後記

広報「ふるさとあかつか」第47号発刊にあたりご協力くださった関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

(編集委員一同)

小森谷直美・竹田 やゑ
猪瀬 光子・直井安希子
大森ますみ・飯田富士子
石崎 清司・千代 亨

(担当役員)

丸山 友一
石井 要行

赤塚小学校区の人口統計 (令和8年1月1日現在)

世帯数	男	女	計
2,173世帯	1,881人	2,206人	4,087人
前年比	-9	-29	-35
			-64

おもな活動

令和7年8月~令和8年1月

8/17 ~ 11/29

そば作り体験教室



種まきから始まりそば打ちは楽しみなゴール



高橋市長も笑顔で舌つづみ

12/19

子育て広場 クリスマス会



できたー! サンタさんのバッグ



サンタさん登場に喜びの歓声!

1/24

AED講習会



いざという時の為に皆さん真剣です

12/13

防災ワークショップ



ポリ袋調理に親子で挑戦

1/18

赤塚学区 郷土かるた大会



はい! 飛び込みのようなファイト



札をとりながら水戸を知る楽しいひと時でした

10/12

赤塚地区 市民スポーツ大会



会場は熱気いっぱい! 次は何に挑戦しようか



ラダーゲッター
どの段をねらおうかな



新登場モルックは対戦ゲーム

10/4

赤塚小学校奉仕作業



広い校庭 刈払い機が大活躍

10/26

水戸黄門漫遊マラソン



のぼりを立ててカー杯の応援



間近を走る選手に応援もテンションUP

11/1

ふるさと赤塚まつり芸能発表会



初登場 赤塚小学校邦楽部のお琴の演奏



太極拳クラブの流れるような動きに会場も静寂に